

東北地方 1 か月予報

(10月31日から11月30日までの天候見通し)

平成21年10月30日
仙台管区气象台発表

<特に注意を要する事項>

期間のはじめは気温がかなり低い日がありますが、その後はかなり高くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

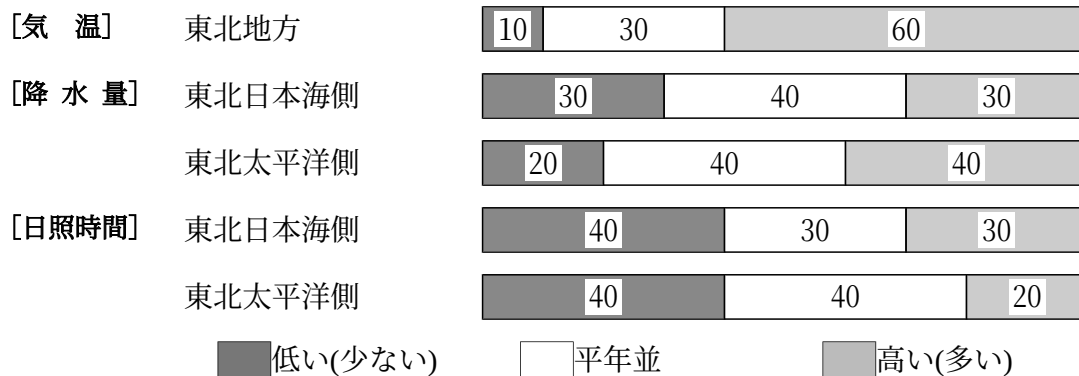
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側では平年と同様に曇りや雨の日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

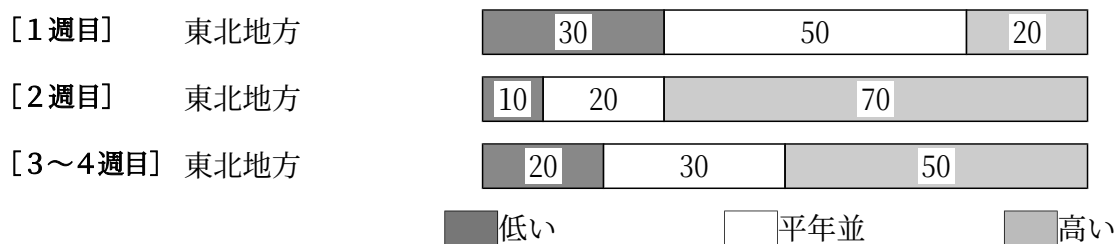
向こう1か月の平均気温は高い確率が60%です。降水量は東北太平洋側で平年並または多い確率がともに40%です。日照時間は東北太平洋側で平年並または少ない確率がともに40%です。

週別の平均気温は、1週目は平年並の確率が50%、2週目は高い確率が70%、3～4週目は高い確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 10月31日(土)～11月30日(月)
1週目 : 10月31日(土)～11月6日(金)
2週目 : 11月7日(土)～11月13日(金)
3～4週目 : 11月14日(土)～11月27日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は11月6日
3か月予報: 11月25日(水) 14時

<参考資料（平年並の範囲等）>

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3～4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温(°C)		
				1 週目	2 週目	3～4 週目
青森	6.6	135.4	95.4	9.1	7.6	5.5
深浦	7.6	153.1	74.1	10.0	8.6	6.5
むつ	6.4	119.0	110.9	8.8	7.3	5.3
八戸	6.8	64.8	142.1	9.2	7.8	5.7
秋田	7.8	190.5	88.5	10.1	8.7	6.7
盛岡	5.8	96.0	122.6	8.2	6.8	4.7
大船渡	8.3	106.3	144.0	10.6	9.3	7.3
宮古	7.9	86.3	152.1	10.0	8.8	6.9
仙台	9.2	67.7	146.4	11.5	10.2	8.2
石巻	8.4	67.6	154.6	10.8	9.5	7.3
山形	7.3	80.9	103.9	9.6	8.3	6.2
新庄	6.4	199.5	65.5	8.6	7.3	5.4
酒田	9.1	230.4	84.5	11.3	10.0	8.1
福島	9.1	64.1	135.1	11.3	10.1	8.0
若松	7.1	76.8	92.6	9.4	8.2	6.0
白河	7.7	65.6	152.2	10.0	8.8	6.6
小名浜	10.9	89.7	166.4	13.0	11.9	9.9

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971～2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4～+0.6	80～108	96～105
東北日本海側	-0.4～+0.6	92～107	95～105
東北太平洋側	-0.4～+0.6	69～110	95～105

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3～4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北地方	-0.6～+0.7	-0.6～+0.6	-0.6～+0.5
東北日本海側	-0.6～+0.7	-0.6～+0.7	-0.5～+0.5
東北太平洋側	-0.7～+0.7	-0.6～+0.6	-0.6～+0.6

<参考資料（利用上の注意）>

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 21 年 10 月 30 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (10 月 31 日～11 月 30 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側では平年と同様に曇りや雨の日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

期間のはじめは気温がかなり低い日がありますが、その後はかなり高くなる見込みです。

平均気温は高い確率が 60%です。

1 週目 (10 月 31 日～11 月 6 日) :

気圧の谷や寒気の影響で東北日本海側を中心に曇りで雨のところが多く、期間の中頃は雪の降るところがあるでしょう。期間のはじめと終わりは高気圧におおわれて晴れる日がある見込みです。

なお、期間の中頃は強い寒気の影響で荒れた天気となるおそれがあります。

平均気温は平年並の確率が 50%です。

2 週目 (11 月 7 日～11 月 13 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。

平均気温は高い確率が 70%です。

3～4 週目 (11 月 14 日～11 月 27 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。

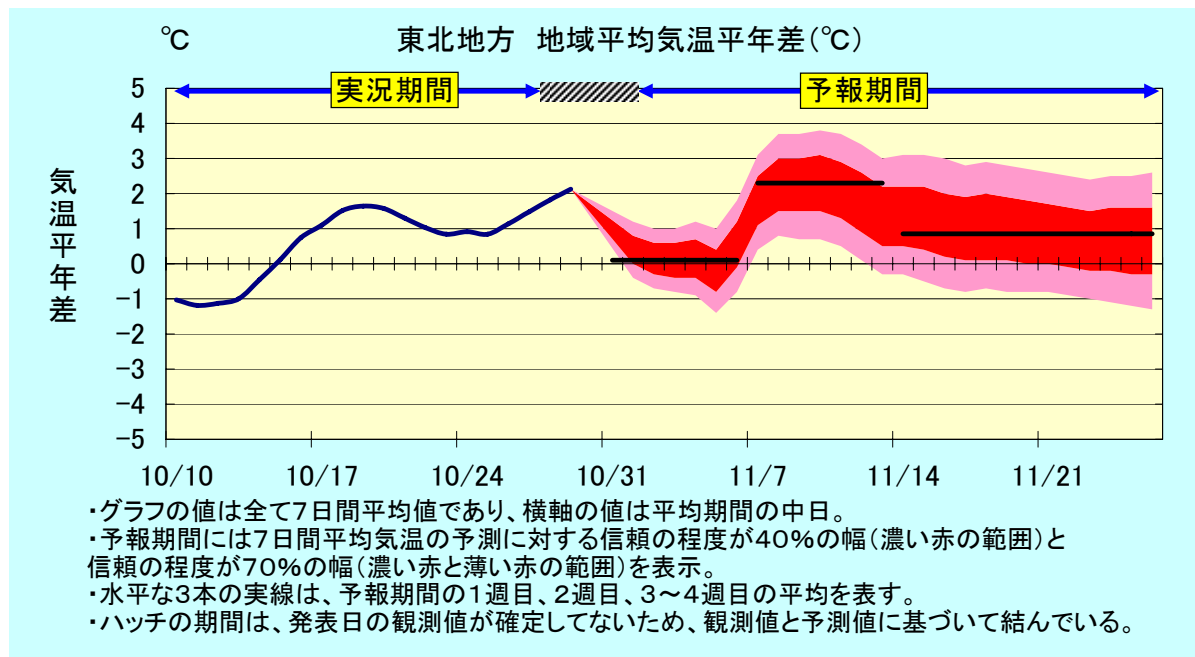
平均気温は高い確率が 50%です。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	8.9 日	3.0 日	2.3 日	3.6 日
東北太平洋側	16.5 日	4.3 日	4.1 日	8.1 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1 週目は平年付近、2 週目は平年を大きく上回り、3～4 週目は平年を上回る予想となっている。

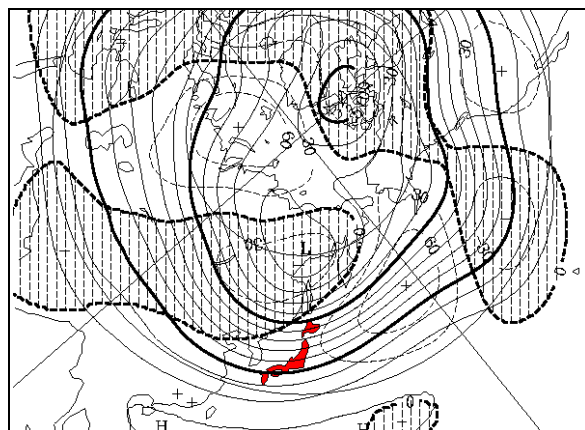


3. 1 か月平均と 1, 2 週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

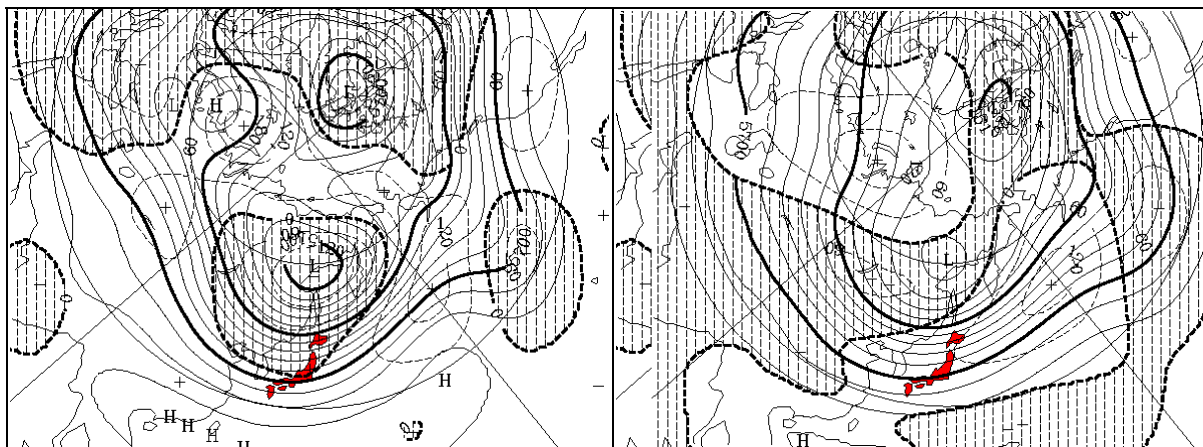
1 か月平均: 日本付近は日付変更線付近に中心を持つ正偏差におおわれる。日本の東ほど高度が高く西谷傾向で、南よりの暖かい空気が入り込みやすいため、高温が予想される。一方、日本の北には負偏差があり、一時寒気の影響を受ける見込み。

1 週目: 日本の北に強い負偏差があり、東北地方までかかる。強い寒気の南下が見込まれるが、寒気の南下は一時的で、気温は平年並が予想される。

2 週目: 日本付近は日付変更線付近に中心を持つ正偏差におおわれる。日本の東ほど高度が高く西谷傾向で、南よりの暖かい空気が入り込みやすいため、高温が予想される。



1 か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は 1, 2 週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1 週目平均 500hPa 予想天気図

2 週目平均 500hPa 予想天気図

実線は、等高度線 (間隔 60m)、点線は、平年差 (間隔 60m)

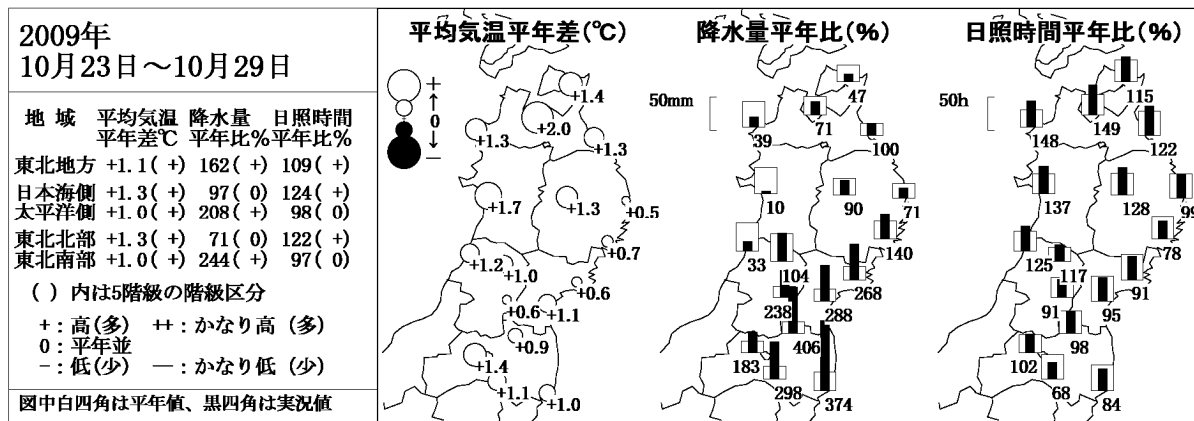
陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する

白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近 1 週間 (10 月 23 日～10 月 29 日) の天候の経過

この期間、高気圧におおわれて東北日本海側の北部を中心に晴れの日が多かった。26 日から 27 日にかけては、関東の南東海上から三陸沖を北上した台風第 20 号の影響で荒れた天気となり、東北太平洋側の南部を中心に大雨となった。23 日には盛岡で、25 日には青森で初霜を観測した。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北北部で平年並、東南北部で多い。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。



最近 1 週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)